

セッション名	セッションテーマ	演題番号	演題名	発表日 2024年	開始時刻	終了時刻	発表時間(分)	質疑時間(分)	会場名
プレナリーセッション1	-	Word#9#	切除不能肝細胞癌におけるアテゾリズマブ+ベシズマブとレンパチニブの治療成績：PRISM 試験の初期1000 例の結果	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
		30kangan025	肝細胞癌の再発治療における薬物療法の有用性	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
		30kangan006	進行肝細胞癌に対する術前レンパチニブ療法の有効性と安全性を検証する多施設共同第2相試験(LENS-HCC試験)	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
		30kangan013	切除不能肝細胞癌に対するデュルビシマブ・トレメリムマブ併用療法の有効性、安全性に関する検討	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
		30kangan064	デュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法使用1年から得られたこと～多施設共同研究～	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
		30kangan073	新設疫学を伴う進行肝細胞癌患者を対象としたDurvalumab・Tremelimumabと重粒子線治療の併用療法の安全性と有効性を評価する第1b相臨床試験-DEPARTURE	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
プレナリーセッション2	-	30kangan017	Phase 2 study of lymoniximab in combination with budigalimab in patients with hepatocellular carcinoma	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
		30kangan051	ペプチドワクチン療法の成功からつながる、肝細胞がん特異的抗原glypican-3を標的とするT細胞受容体遺伝子改変T (TCR-T)細胞療法の開発	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
		30kangan039	癌免疫微小環境解析による進行肝細胞癌の複合免疫療法効果予測	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
		30kangan038	全国原発性肝癌登録調査の機械学習により構築された最適薬物療法を推奨する診療支援AIアルゴリズム	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
		30kangan033	肝細胞癌に対する複合免疫療法におけるコンビネーション治療の有効性	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
		30kangan009	肝癌に対するアテゾリズマブとベシズマブ併用療法後のコンバージョン症例の治療成績：コンバージョン症例はPR症例より良好で、CR症例と同等か？	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
一般課題1	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法1	30kangan023	当科におけるデュルビシマブ+トレメリムマブの使用経験	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースA
		30kangan029	根治治療不能肝細胞癌におけるSTRIDEレジメンの治療成績	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースA
		30kangan016	Child-Pugh Bの切除不能肝癌患者に対するDurvalumab+Tremelimumab療法/ Durvalumab単独療法初期成績	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースA
		Word#9#	切除不能肝細胞癌に対するデュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法の実際成績～治療ラインと後治療の検討～	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースA
		30kangan002	デュルビシマブ・トレメリムマブ併用療法導入初期の治療成績から薬物療法の最適なsequenceを考える	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースA
一般課題2	Conversion/Combination 1	30kangan035	ATZ+BV療法とTACEのcombination/sequential therapyの有効性の検証	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースB
		30kangan040	クローン病に合併した多発巨大肝細胞癌に対してAtezolizumab + Bevacizumab 療法後に肝切除を施行した一例	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースB
		30kangan030	根治を目指したLEN-TACE治療経験	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースB
		30kangan034	アテゾリズマブ・ベシズマブ併用療法でPDになった後にTACEを追加しながらアテゾリズマブ・ベシズマブ併用療法を継続した症例の検討	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースB
		Word#9#	Vp4を伴うHCCに対して短期照射放射線治療を併用したATZ/BEV療法の有効性	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースB
		30kangan014	全身療法中の一つの小病変に対する超選択的肝動脈化学療法を追加して奏功が得られた高発多発肝細胞癌の一例	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
一般課題3	症例報告1	30kangan018	破裂に対し選択的TAE後、早期に開始したアテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法が奏功した高度多発肝細胞癌の一例	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
		30kangan031	LEN-TACEとLEN-HAICの連携が有用であった急速進行肝癌の1例	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
		30kangan021	診断に難渋したアテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法中に生じた皮膚筋炎の一例	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
		30kangan041	デュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法中に甲状腺クリーゼを発生した進行肝細胞癌の一例	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
		30kangan046	デュルビシマブ・トレメリムマブ併用療法中に高CK血症を呈した切除不能肝細胞癌の2例	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
		Word#9#	デュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法治療開始後に併存腎癌が治療切除可能となった切除不能肝細胞癌の1例	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
		30kangan055	レンパチニブAE中止2症例から考える全身薬物療法のDrug-offを積極的に検討可能な臨床像	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
一般課題4	有害事象	30kangan067	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法の治療効果における有害事象の影響	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
		30kangan020	胃食道静脈瘤合併肝細胞癌患者におけるAtezolizumab+Bevacizumab治療の有害事象の解析	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
		Word#9#	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベシズマブ療法の免疫関連有害事象発症に関わる治療前因子の検討	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
		30kangan047	進行肝細胞癌に対するAtezolizumab + Bevacizumab療法におけるirAE肝障害発症予測の試み	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
		30kangan072	進行肝細胞癌に対するデュルビシマブ・トレメリムマブ併用療法で惹起されたirAE腸炎症例の検討	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
		30kangan005	切除不能肝細胞癌に対する免疫治療におけるLenvatinibの2nd lineとしての有用性	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
一般課題5	薬物療法	30kangan001	レンパチニブの早期脱落群の特徴および他剤への切り替えるタイミングの検討	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
		30kangan004	治療中のNLRの変化からみたimmune modulatorとしてのレンパチニブの可能性	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
		30kangan011	当院でのカボザチニブ投与例に関する検討	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
		30kangan063	全身薬物療法時代の進行肝細胞癌に対する動注化学療法	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
		30kangan003	井がん診療連携拠点病院における切除不能肝細胞癌に対する全身薬物療法の実際調査	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
		30kangan024	標癌に生じた原発不明肝細胞癌に対しデュルビシマブ・トレメリムマブ併用療法により完全奏効が得られた一例	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
30kangan050	アテゾリズマブ/ベシズマブ併用療法不応例に対してデュルビシマブ/トレメリムマブ併用療法が著効した肝細胞癌の一例	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC		

セッション名	セッションテーマ	演題番号	演題名	発表日 2024年	開始時刻	終了時刻	発表時間(分)	質疑時間(分)	会場名
一般演題6	症例報告2	30kangan058	デュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法開始後にシスプラチン肝動注化学療法を行い腫瘍制御が得られた切除不能肝細胞癌の1例	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
		30kangan043	肝予備能の保持が予後延長に寄与した三重複癌の1例	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
		30kangan044	腫瘍内転移を認めた進行肝細胞癌に対して集学的治療が奏効した1例	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
		30kangan054	NTRK融合遺伝子陽性肝細胞癌に対してラロトレクチニブによる薬物療法を施行した1例	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
		30kangan052	Endoscopic retrograde cholangiopancreatographyによって胆道感染を惹起した免疫関連副作用胆管炎の1例	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
一般演題7	基礎研究/バイオマーカー	30kangan015	切除不能肝細胞癌に対する全身薬物療法・免疫治療時代の3種類の腫瘍マーカー陽性割合	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
		30kangan012	血液凝固因子Von Willebrand factorは進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法の効果予測因子になりうるか	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
		30kangan019	切除不能進行肝細胞癌(Lenvatinib)における血漿マイオカイン測定の意味	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
		30kangan037	肝細胞癌切除症例におけるCAF/TAM発現の意義 - MRI拡散強調画像ADC値に着目して -	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
		30kangan066	ミスマッチ修復異常関連遺伝子変異シグネチャーに基づく複合免疫療法の治療効果予測	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
		Word99	Atezolizumab+Bevacizumab 併用療法によりconversion surgery を行い得た肝細胞癌の1例～癌免疫微小環境の免疫染色による評価～	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
		Word99	進行肝細胞癌に一次治療としてデュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法を行った5例	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
一般演題8	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法2	30kangan036	切除不能肝細胞癌に対するデュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法およびデュルビシマブ単剤療法～当科の初期使用経験～	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
		30kangan056	当院の切除不能肝細胞癌に対するデュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法の初期治療成績	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
		30kangan062	デュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法の初期治療経験	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
		30kangan053	当院におけるChild-Pugh Bの切除不能肝細胞癌に対するDurvalumab単剤投与の経験	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
		30kangan060	切除不能肝細胞癌に対する当院のDurvalumab単剤の実臨床での使用経験	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
		Word99	アテゾリズマブ・ベシズマブ併用療法において、長期間ベシズマブを休業しても良好な長期予後を得られた1例	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
		Word99	アテゾリズマブ・ベシズマブ投与後Drug free 期間を経てデュルビシマブ単剤投与を行なった肝細胞がんの1例	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
一般演題9	症例報告3	30kangan070	腫瘍内出血後に部分的塞栓術を繰り返し施行しアテゾリズマブ/ベシズマブが継続投与できている肝細胞癌の1例	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
		Word99	血液透析中のVp4 合併進行肝細胞癌患者に対して、肝動注、放射線療法、複合免疫療法、分子標的薬を含む集学的治療により奏効が得られている1例	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
		30kangan061	肝細胞癌に対する複合免疫療法後に特殊な肝細胞癌が発症した1例	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
		30kangan068	抗PD-L1抗体+抗CTLA4抗体併用療法後に心筋炎を発症した1症例	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
		30kangan065	切除不能進行肝細胞癌に対する薬物療法中に腫瘍前線症候群、肝細胞癌切迫破裂・サイトカイン放出症候群を経て、最終的に肝内の病勢制御が得られた1例	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
		30kangan042	アテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法後のconversion/combination療法の検討	7/27	14:20	15:05	6	3	第2会場 プースA
		30kangan022	肝細胞癌における薬物療法後の肝切除の多施設研究	7/27	14:20	15:05	6	3	第2会場 プースA
一般演題10	Conversion/Combination2	30kangan069	切除不能肝細胞癌に対し薬物療法後にconversion治療として重粒子線治療を行い腫瘍制御が得られた4例	7/27	14:20	15:05	6	3	第2会場 プースA
		30kangan057	進行肝細胞癌に対するConversion治療を企図したLEN-TACE治療の有効性	7/27	14:20	15:05	6	3	第2会場 プースA
		30kangan049	切除不能進行肝細胞癌に対するLenvatinib+NewFP療法併用療法(LEN-NewFP)の可能性	7/27	14:20	15:05	6	3	第2会場 プースA
		30kangan032	切除不能肝細胞癌に対するDurvalumab+Tremelimumab療法の初期経験	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
		30kangan071	進行肝細胞癌に対するデュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法の治療効果と安全性の検討	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
一般演題11	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法3	Word99	当院における進行肝細胞癌に対するデュルビシマブ/トレメリムマブ併用療法の有効性の検討	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
		Word99	切除不能肝細胞癌に対するデュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法の実臨床経験	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
		30kangan074	切除不能肝細胞癌に対する後治療を見据えたデュルビシマブ+トレメリムマブ併用療法の治療成績	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
		Word99	切除不能肝細胞癌におけるSTRIDE 療法の2 パターンのICI リッチャレンジの意味	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
		30kangan007	リアルワールドにおけるphase 3 IMbrave150試験基準内外例におけるアブタカムの検討	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC
		30kangan010	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベシズマブ併用療法におけるdNLRとGNRIを用いた治療成績の検討	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC
一般演題12	Atezolizumab + Bevacizumab 併用療法	30kangan059	アテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法は、mALBI grade2までは治療効果が期待できる	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC
		30kangan048	アテゾリズマブ・ベシズマブ療法をretryした症例の検討	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC
		30kangan027	Atezolizumab + bevacizumab併用療法後のLenvatinibの治療効果～多施設共同研究～	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC
		30kangan045	アテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法を受ける進行肝細胞がん患者におけるHealth-related Quality of Lifeを含めた予後予測因子の検討	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC